

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
31-15	中学校	道徳科	道徳	1
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	道徳 702	中学道徳1 とびだそう未来へ		

## 1. 編修の基本方針

### ① 主体的・対話的で深い学びを通して、豊かな道徳性を育てる

道徳的諸価値に関わるさまざまなことがらを、自分の生き方に引きつけて考え、議論していくことを通して、自分自身を深く理解し、人間としてのよりよい生き方を模索し続けていく態度を養います。

#### ●主体的・対話的で深い学びを実現する「導入」「学びの道しるべ」

教材の冒頭には「導入」の文章を設け、学習のねらいを明確にして教材内容に入ることができるようにしています。学級全体で学習テーマを共有することで、対話的な学びを深めていくことにもつながります。

教材の末尾には「学びの道しるべ」を設けています。教材理解だけでなく、物事を自分に引きつけて考えたり、多面的・多角的に考えたりする助けとなる発問を示しました。対話的な学びを深めることで、道徳的諸価値についてのより一層の理解を促します。

**学びの道しるべ**  
教材の登場人物への自我関与を促し、さまざまな角度から考えたり話し合ったりできるように、教材ごとに発問を工夫しています。

**導入**  
見通しをもって授業に取り組めるよう、教材ごとに問いかけを工夫しています。

▲p.14-15

▲p.18-19

#### ●自らの変化や成長を実感しながら学びをつなげる

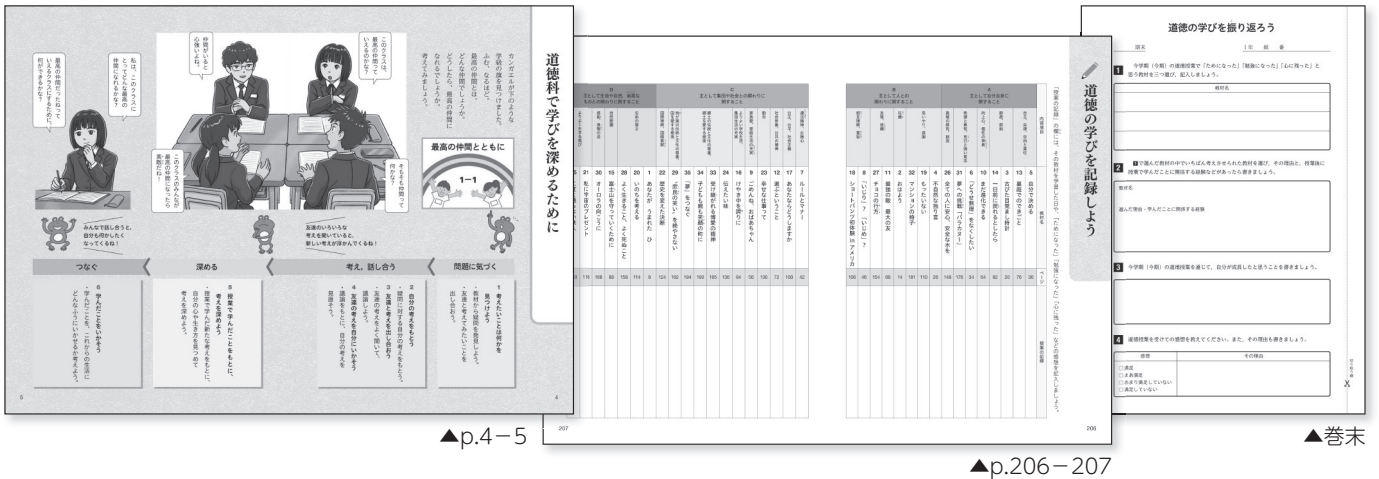
生徒一人一人が、自分自身の変化や成長を感じたり、これからの課題や目標を見つけたりしながら学習することができるようにしています。

#### 「道徳科で学びを深めるために」(p.4-5)

道徳の学習を通して考え深めていきたいことや、その方法をつかみます。

「道徳の学びを記録しよう」(p.206-207), 「道徳の学びを振り返ろう」(巻末付録)

学習したことを1時間ごとに記録するとともに、学期ごとや学年末に自分の学びや成長を振り返り、次へとつなげていきます。「道徳の学びを振り返ろう」は、切り離して提出用として使用できます。



▲p.4-5

▲p.206-207

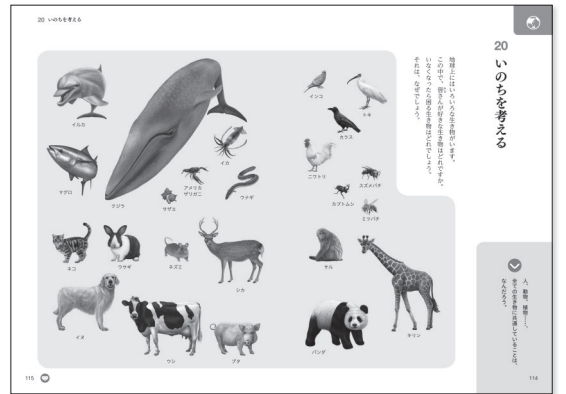
▲巻末

## ② 次の時代を切り拓いていく力を養う

現代の社会と自分とのつながりを捉え、多面的・多角的に考え、議論していくことを通して、社会と積極的に関わり、他者と協働しながらよりよい社会をつくりあげていく力を養います。

### ●生命の尊さ、いじめや差別のない社会

「生命の尊さ」「いじめや差別のない社会」については、道徳の学習を通して特に深く考えたいテーマとして、複数の教材やコラムをまとめてユニット化を図りました。多様な教材から多面的・多角的に深められるようにしています。



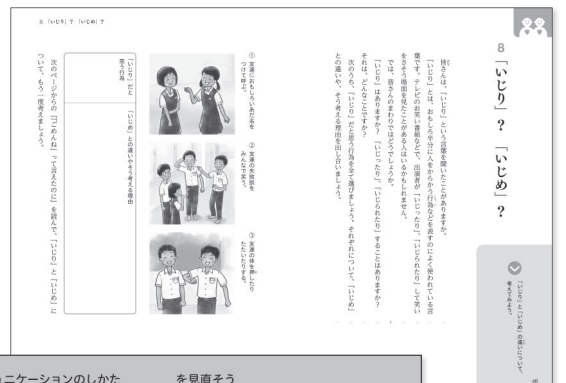
▲p.114-115

### 生命の尊さについて考えるユニット

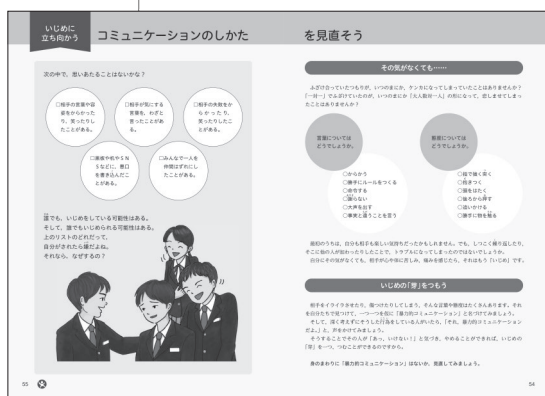
- 「いのちを考える」(p.114-117)
- 「私に宇宙のプレゼント」(p.118-123)
- 「歴史を変えた決断」(p.124-129)

### いじめや差別のない社会について考えるユニット

- 「いじめに立ち向かう君に」(p.40-41)
- 「ルールとマナー」(p.42-45)
- 「『いじり』? 『いじめ』?」(p.46-53)
- 「コミュニケーションのしかたを見直そう」(p.54-55)
- 「ごめんね、おばあちゃん」(p.56-63)
- 「あなたならどうしますか」(p.100-103)
- 「自分で考えて行動しよう」(p.104-105)
- 「ショートパンツ初体験 in アメリカ」(p.106-109)



▲p.46-47



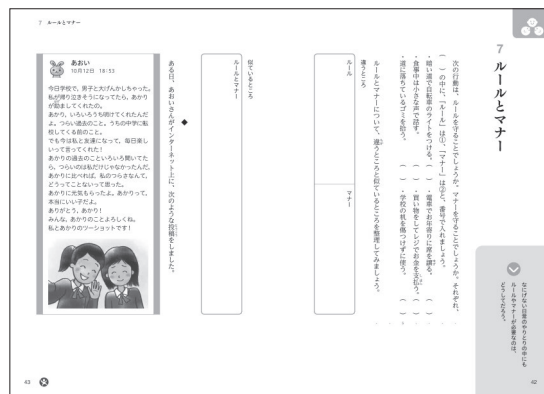
▲p.54-55

## ●情報モラル

現代社会において欠かせないコミュニケーション手段である情報機器とのよりよい付き合い方を考え、実践していく力を養います。

「自分で決める」(p.30-33)

「ルールとマナー」(p.42-45)



▲p.42-43

## ●現代的な課題

現代的な課題に関わる教材を積極的に取り上げました。答えが一つではない課題に向き合い、よりよいあり方を考え続けていく力を養います。

「富士山を守っていくために」(自然環境保全 p.88-93)

「いのちを考える」(食育 p.114-117)

「私に宇宙のプレゼント」(生命倫理 p.118-123)

「歴史を変えた決断」(持続可能な発展 p.124-129)



▲p.88-89

## ●社会参画

身近な集団や社会を知り、積極的に参画していく態度を育てます。

「選ぶということ」(社会参画 p.72-75)

「幸せな仕事って」(勤労 p.130-135)



▲p.130-131

## ③ 平和を愛し、伝統や文化を尊重する心を育てる

我が国や郷土の伝統と文化、それを継承・発展させてきた人々の姿を通して、国や郷土を愛する心を育てるとともに、日本人としての誇りをもって、平和で安定した社会の形成に寄与する態度を養います。

「歴史を変えた決断」(p.124-129)

「伝えたい味」(p.136-139)

「『庶民の笑い』を絶やさない」(p.162-167)

「受け継がれる博愛の精神」(p.185-189)

「子どもも親も笑顔の町に」(p.190-193)

「『夢』をつなぐ」(p.194-199)



▲p.162-163

## 2. 対照表

本教科書の構成・内容は、教育基本法第2条の各号に示されている教育の目標を実現するために、次のように配慮しています。

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
道徳科で学びを深めるために	● どのようなことに留意して道徳の学習をするのか理解することで、これからの学習で豊かな情操と道徳心を育てるようにしました。(第1号)	p.4-5
1 あなたが うまれた ひ	● 絵本作品「あなたが うまれた ひ」を題材に、生命の誕生を祝福し、生命を尊ぶ態度を養います。(第4号)	p.8-13
2 おはよう	● 登校時の先生と新入生とのやりとりを題材に、礼儀正しく真心をこめた挨拶をすることの大切さを考えることで、自他を敬愛する態度を養います。(第3号)	p.14-19
3 古びた目覚まし時計	● 父が大切にしている目覚まし時計のお話を題材に、望ましい生活習慣を身に付けることに対する意欲を高め、自主及び自律の精神を養います。(第2号)	p.20-25
4 不自然な独り言	● 困っていきそうな人に声をかける勇気が出せなかった生徒の作文を題材に、声がけする立場、声をかけられる立場になって演じ、思いやりや思いやりを伝える方法について考え、自他を敬愛し協力を重んずる態度を養います。(第3号)	p.26-29
5 自分で決める	● 自分で決めたことをやり通せない生徒のお話を題材に、自由には責任が伴うことについて考え、自主及び自律の精神を養います。(第2号)	p.30-33
6 「どうせ無理」をなくしたい	● 周田から「どうせ無理」と言われていた夢を実現させた植松努さんのお話を題材に、諦めずに努力することの大切さについて考え、個人の価値を尊重し、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養います。(第2号)	p.34-39
7 ルールとマナー	● インターネット上への投稿を題材に、個人情報を取り扱う際を守るべきルールやマナーについて考え、正義と責任を重んずる態度を養います。(第3号)	p.42-45
8 「いじり」？ 「いじめ」？	● 「いじり」と「いじめ」の違いについて考えることを通し、考え方や感じ方は人によって違うことに気づき、正義と責任、男女の平等や自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第3号)	p.46-53
9 ごめんね、おばあちゃん	● 高齢になった祖母とのやりとりを通して、高齢者に感謝することの大切さや家族の一員としての自分の役割を考え、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第3号)	p.56-63
10 まだ進化できる ～イチロー選手の生き方～	● 常に向上心を持ち進化し続けるイチロー選手の生き方を通して、個性を伸ばし充実した生き方を追求することの大切さについて考え、個人の価値を尊重し、その能力を伸ばし、創造性を培い、職業及び生活との関連を重視する態度を養います。(第2号)	p.64-67
11 最強の敵 最大の友	● 競泳の萩野選手と瀬戸選手の、お互いを高め合う友情を通して、友情の尊さを理解し、心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い高め合うことの大切さを知り、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第3号)	p.68-71
12 選ぶということ	● 生徒会役員選挙への立候補者を決めるまでのできごとを題材に、生徒会の役割や代表を選ぶことの意味を考え、社会参画の意識を高め、公共の精神に基づき主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養います。(第3号)	p.72-75
13 裏庭でのできごと	● 学校の物置のガラスを割ったことをすぐに謝ることができなかった生徒の葛藤を題材に、登場人物の立場を演じ、正直であることや、行動に責任をもつことの大切さについて考え、正義と責任を重んずる態度を養います。(第3号)	p.76-81
14 一日前に戻れるとしたら	● 被災した経験がある方のお話を題材に、日頃からの備えや安全に気をつけ調和のある生活を送ることの大切さを考え、自主及び自律の精神を養います。(第2号)	p.82-85
15 富士山を守っていくために	● 富士山が世界文化遺産に登録された経緯や富士山と人々とのかかわりを題材に、自然に親しみながらそれを守っていくことの大切さについて考え、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養います。(第4号)	p.88-93
16 けやき中を誇りに	● 校内合唱コンクールに出場するまでのできごとを題材に、学級や学校の一員として協力し合うことの大切さを考え、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、主体的に社会の形成に参画する態度を養います。(第3号)	p.94-99
17 あなたならどうしますか	● いじめにつながりかねない場面遭遇した生徒の葛藤を題材に、どんなときも正義と公正さを実現することの大切さを考え、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第3号)	p.100-103
18 ショートパンツ初体験 in アメリカ	● 自身の障がいを隠すことは当然だと思いこんでいた大日方邦子さんの、「心の壁」を破ったできごとを題材に、個性や立場を尊重することの大切さを考え、自他を敬愛する態度を養います。(第3号)	p.106-109
19 もったいない	● 「もったいない」という言葉にこめられた心について考えることを通し、日々の生活や現在の自分を支えてくれる家族や多くの人々の善意に対する感謝の思いを深め、豊かな情操と道徳心を培います。(第1号)	p.110-113
20 いのちを考える	● 動物のイラストと文章から、人間の都合で犠牲になっているいのちについて考え、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養います。(第4号)	p.114-117

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
21 私に宇宙のプレゼント	● 病気や死に対する恐怖とたたかいながらも生きること喜びを見いだそうと努力する方の実話を題材に、生きる喜びについて考え、豊かな情操と道徳心を培い、生命を尊ぶ態度を養います。(第1号、第4号)	p.118-123
22 歴史を変えた決断	● 国連難民高等弁務官として緒方貞子さんが下した決断と、そこに至るまでの葛藤を知ること、国際社会の一員として自分にできることを考え、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養います。(第5号)	p.124-129
23 幸せな仕事って	● 職業聞き取り学習でのインタビューを題材に、働くことの意義を考え、個人の価値を尊重してその能力を伸ばし、創造性を培い、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養います。(第2号)	p.130-135
24 伝えたい味	● 地域に伝わるまんじゅう作りを継承していこうとする方の作文を題材に、地域の伝統文化を継承することの意義や大切さについて考え、主体的に社会の形成に参画するとともに、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養います。(第3号、第5号)	p.136-139
25 二度と通らない旅人	● 自分に冷たい態度をとった人に対しても親切な行いをした旅人の話を題材に、人間には弱さや醜さとともに気高く生きようとする心があることを学び、豊かな情操と道徳心を培います。(第1号)	p.140-147
26 全ての人に安心、安全な水を	● 水質浄化剤を発明した小田兼利さんの生き方を通して、新しいものを生み出そうとする人の探究心を支えるものについて考え、真理を求める態度を養うとともに、豊かな情操と道徳心を培います。(第1号)	p.148-153
27 チョコの行方	● パレンティン時代の教室のできごとを題材に、「つき合う」とはどういうことを考えることで、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第3号)	p.154-157
28 よく生きること、よく死ぬこと	● ホスピスチャレン(患者の心のケアを行う職)の方のお話を題材に、「よく生きる、よく死ぬ」ことについて考え、生命を尊ぶ態度を養います。(第4号)	p.158-161
29 “庶民の笑い”を絶やさない ～落語家・桂米朝さんの生涯～	● 上方落語という伝統文化を復活させ継承した、人間国宝桂米朝さんの生き方を通して、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養います。(第5号)	p.162-167
30 オーロラの向こうに	● オーロラを撮影するためにアラスカで過酷なキャンプを行う松本紀生さんの生き方とその作品を通して、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深め、豊かな情操と道徳心を培います。(第1号)	p.168-174
31 夢への挑戦「パラカヌー」	● 困難にもくじけず、夢に向かって努力し続けるパラカヌー競技の瀨立モニカ選手の生き方を通して、目標の達成のために必要なことは何かを考えることで、個人の価値を尊重してその能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養います。(第2号)	p.176-180
32 マンションの椅子 ～熊本地震の中で見つけたもの～	● 熊本地震で被災した児童による心温まる行為を題材に、どんなときでも思いやりの心をもつことの大切さを考えることで、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第3号)	p.181-184
33 受け継がれる博愛の精神 ～ロシア兵墓地の清掃～	● 松山の中学校で受け継がれているロシア兵墓地の清掃活動を題材に、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養います。(第5号)	p.185-189
34 子どもも親も笑顔の町に	● 汚れた川を蘇らせ、さらに公園として再生させた江戸川区の取り組みを題材に、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度や郷土を愛する態度を養います。(第4号、第5号)	p.190-193
35 「夢」をつなぐ ～名古屋城本丸御殿の復元にかけた思い～	● 名古屋城本丸御殿の復元に尽力した夢童由里子さんの生き方を通して、伝統と文化を尊重する態度を養います。(第5号)	p.194-199
[資料] 都道府県にゆかりのある人物と、その言葉	● 都道府県にゆかりのある人物の言葉を通して、我が国と郷土を愛する態度を養います。(第5号)	p.200-205

### 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

#### ①ユニバーサルデザインへの配慮

色覚等の特性をふまえた、判別しやすい配色(カラーユニバーサルデザイン)やレイアウト、文字(ユニバーサルデザインフォント)などの工夫により、すべての生徒にとって学びやすい紙面づくりに配慮しています。

#### ②特別支援教育への配慮

文章の改行位置を工夫することで文章構成をつかみやすくし、教材の内容理解がしやすくなるよう配慮しています。

#### ③地球となかよし

教科書の印刷には、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用し、地球環境への負荷軽減に配慮しています。

# 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
31-15	中学校	道徳科	道徳	1
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	道徳 702	中学道徳1 とびだそう未来へ		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

### ① 学びやすい、教えやすい教材構成

学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の要となる教科として、さまざまな学校行事や体験活動等との連携をはかりやすいような教材配列を心がけました。

#### ●行事、活動に関連する教材

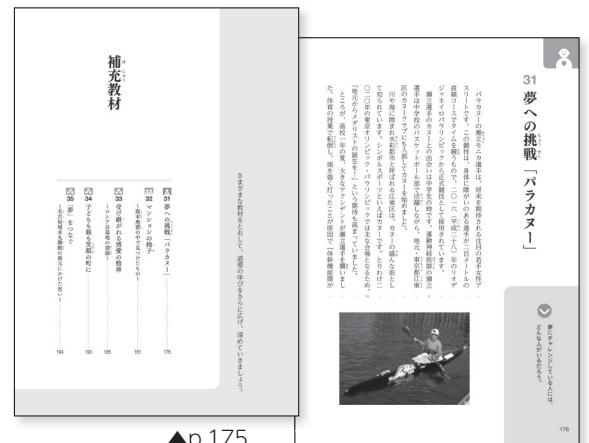
- 「おはよう」(挨拶運動 p.14-19)
- 「自分で決める」(部活動 p.30-33)
- 「選ぶということ」(生徒会選挙 p.72-75)
- 「けやき中を誇りに」(文化祭 p.94-99)
- 「幸せな仕事って」(職業聞き取り学習 p.130-135)



▲p.94-95

#### ●補充教材

学校や生徒の実態に応じて弾力的に使える「補充教材」を5本掲載しました。重点化したい指導内容をより深めたり、地域教材として活用したりすることができます。



▲p.175

▲p.176

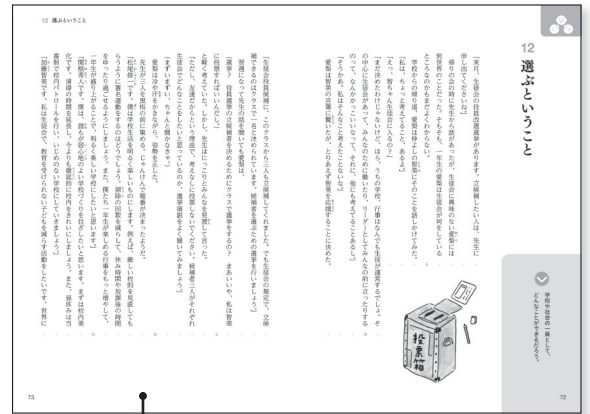
### ② 生徒の心を揺さぶる読み物教材

生徒が興味・関心をもてる教材、切実に感じられることがらを扱った教材を数多く取り入れました。登場人物に自己を投影することを通して、道徳的諸価値の理解を深めていくことができます。

1年生では、身近な生活場面でのできごとを題材にした自作教材を多く掲載しました。自分の意志で物事を決めたり行動したりすることのよさと、それに伴う責任について考えられる教材を手厚く取り上げています。

- 「自分で決める」(p.30-33)
- 「選ぶということ」(p.72-75)
- 「幸せな仕事って」(p.130-135)
- 「チョコの行方」(p.154-157)

社会参画への第一歩として、生徒会選挙を題材に、生徒会の役割や自分達の代表を選ぶことの意味と責任について考えます。



▲p.72-73

長く教育現場で指導され親しまれてきた、定評のある教材も掲載しました。これまでの授業研究の成果を生かしながら、学習をより充実させていくことができます。

- 「古びた目覚まし時計」(p.20-25)
- 「ごめんね、おばあちゃん」(p.56-63)
- 「裏庭でのできごと」(p.76-81)
- 「二度と通らない旅人」(p.140-147)



▲p.140-141

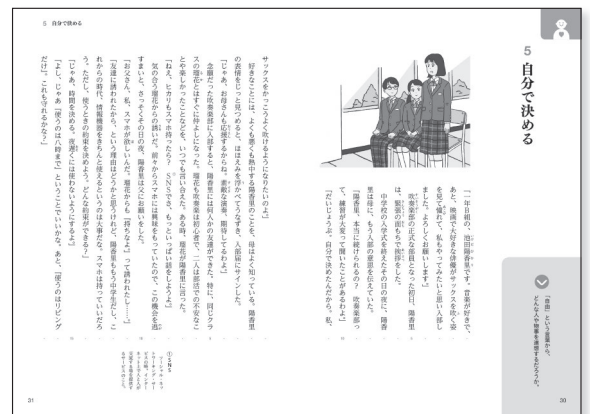
### ③ 多様な指導方法で扱える教材

#### ●問題解決的な学習を取り入れた教材

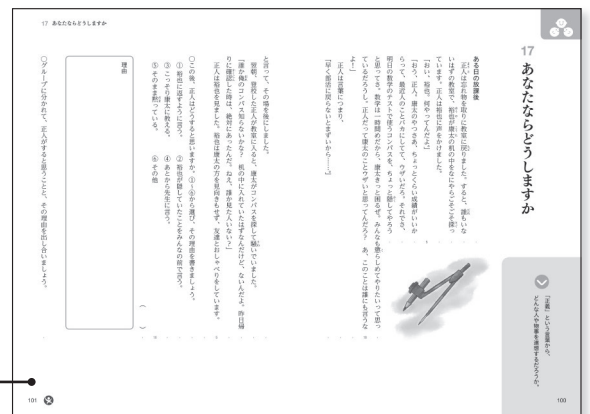
登場人物が判断を迫られる場面が中心となる教材や、異なる立場からの考えや意見を取り上げた教材、社会全体の変化や動向を素材とした教材を取り入れました。生徒自身の考えやその根拠を問い、どうあることがよいのかについて多面的・多角的に考えを深めていくことができます。

- 「自分で決める」(p.30-33)
- 「ルールとマナー」(p.42-45)
- 「『いじり』? 『いじめ』?」(p.46-53)
- 「裏庭でのできごと」(p.76-81)
- 「あなたならどうしますか」(p.100-103)

いじめにつながりかねない場面に直面した生徒の葛藤を通して、自分だったらどうするか、正義と公正を実現するにはどうしたらよいかを考えます。



▲p.30-31



▲p.100-101

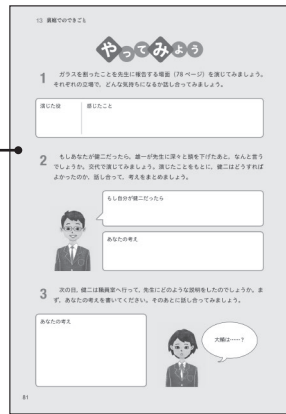
## ●道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れた教材

役割演技を取り入れたり、日々の体験を想起して話し合ったりすることを通して、道徳的諸価値の理解を日常生活での道徳的行為や習慣に結びつけることができます。

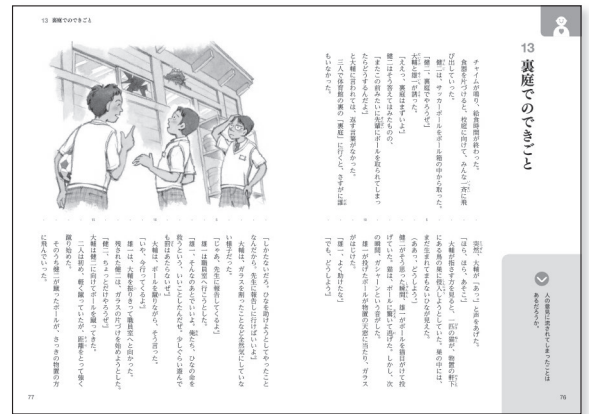
「不自然な独り言」(p.26-29)

「裏庭のでできごと」(p.76-81)

登場人物の役になって問題場面を演じてみることで、「正直であること」や「責任ある行動」のよさについての理解を深めます。



▲p.81



▲p.76-77

## ④ 人物の生き方、考え方から学ぶ教材

今日の社会をつくりあげてきた人々の思いや努力、道を切り拓いてきた人々の生き方や考え方に学びながら、自分自身をみがき高めていこうとする意欲を培っていくことができます。

「『どうせ無理』をなくしたい」(p.34-39)

「まだ進化できる」(p.64-67)

「最強の敵 最大の友」(p.68-71)

「ショートパンツ初体験 in アメリカ」(p.106-109)

「歴史を変えた決断」(p.124-129)

「全ての人に安心、安全な水を」(p.148-153)

「『庶民の笑い』を絶やさない」(p.162-167)

「オーロラの向こうに」(p.168-174)

「夢への挑戦『パラカヌー』」(p.176-180)

「『夢』をつなぐ」(p.194-199)



▲p.68-69

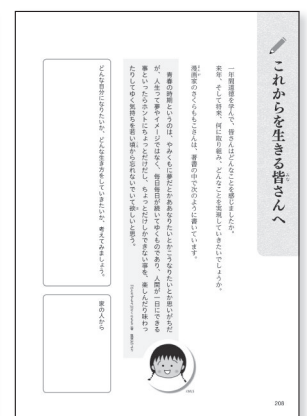
### 1年生で取り上げている主な人物

植松努／イチロー／萩野公介／瀬戸大也／大日方邦子／緒方貞子／小田兼利／桂木朝／松本紀生／瀬立モニカ／夢童由里子

「資料」 「都道府県にゆかりのある人物と、その言葉」(p.200-205), 「これから生きる皆さんへ」(p.208)では、さまざまな分野で活躍した人々の言葉を掲載しました。身近な地域の人物や興味をひかれた人物の言葉をきっかけにして、自分の生き方について考えを広げていくことができます。



▲p.200-201



▲p.208



## 5 発達段階や学年の特性に合わせた教材内容と配置

生徒の発達段階や、生徒を取り巻く周囲の状況に応じた教材を工夫・厳選しました。

### ●中1ギャップの軽減、小学校との連携に配慮

中学校での学習にスムーズに移行できるように、1年生の1～10までの教材は本文の文字を大きくし、読みやすくしています。

### ●明るく前向きな教材から

1年間の道德の授業を、生命の誕生をたたえる教材からスタートします。明るく前向きな内容の教材を通してお互いを認め合う気持ちを育み、学級びらきの役割も果たします。

「あなたが うまれた ひ」(p.8-13)



▲p.8-9

### ●生活や行動を見つめ直す

入学まらない気持ちも新たな時期に、中学生としての自分の行動や生活リズムを見つめ直します。

「おはよう」(p.14-19)

「古びた目覚まし時計」(p.20-25)

「不自然な独り言」(p.26-29)

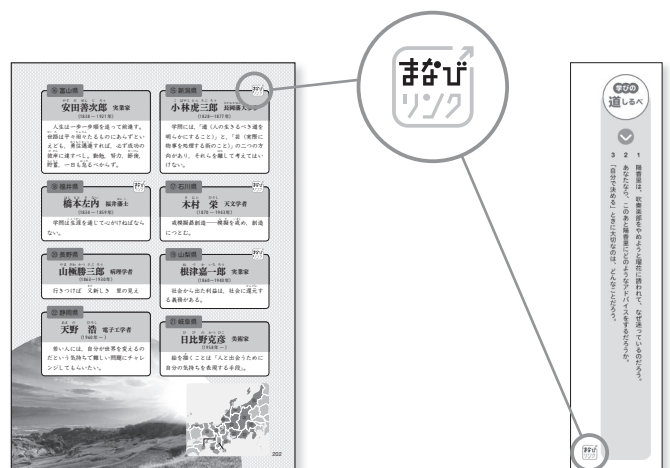
「自分で決める」(p.30-33)



▲p.20-21

## 6 ウェブサイト情報の活用

教科書での学びをさらに深め、充実させる「まなびリンク」を用意しました。リンク先の情報を活用することで、知識を深めたり視野を広げたりすることができます。



▲p.202

## 2. 対照表

本教科書の構成・内容は、学習指導要領に示された「内容」の各事項と次のように対応しています。

- A 主として自分自身に関すること
- B 主として人との関わりに関すること
- C 主として集団や社会との関わりに関すること
- D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

図書構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
道徳科で学びを深めるために	全般	p.4-5	—
1 あなたが うまれた ひ	D [生命の尊さ]	p.8-13	1
2 おはよう	B [礼儀]	p.14-19	1
3 古びた目覚まし時計	A [節度、節制]	p.20-25	1
4 不自然な独り言	B [思いやり、感謝]	p.26-29	1
5 自分で決める	A [自主、自律、自由と責任]	p.30-33	1
6 「どうせ無理」をなくしたい	A [希望と勇気、克己と強い意志]	p.34-39	1
7 ルールとマナー	C [遵法精神、公德心]	p.42-45	1
8 「いじり」？ 「いじめ」？	B [相互理解、寛容]	p.46-53	1
9 ごめんね、おばあちゃん	C [家族愛、家庭生活の充実]	p.56-63	1
10 まだ進化できる ～イチロー選手の生き方～	A [向上心、個性の伸長]	p.64-67	1
11 最強の敵 最大の友	B [友情、信頼]	p.68-71	1
12 選ぶということ	C [社会参画、公共の精神]	p.72-75	1
13 裏庭のできごと	A [自主、自律、自由と責任]	p.76-81	1
14 一日前に戻れるとしたら	A [節度、節制]	p.82-85	1
15 富士山を守っていくために	D [自然愛護]	p.88-93	1
16 けやき中を誇りに	C [よりよい学校生活、集団生活の充実]	p.94-99	1
17 あなたならどうしますか	C [公正、公平、社会正義]	p.100-103	1
18 ショートパンツ初体験 in アメリカ	B [相互理解、寛容]	p.106-109	1
19 もったいない	B [思いやり、感謝]	p.110-113	1
20 いのちを考える	D [生命の尊さ]	p.114-117	1
21 私に宇宙のプレゼント	D [よりよく生きる喜び]	p.118-123	1
22 歴史を変えた決断	C [国際理解、国際貢献]	p.124-129	1
23 幸せな仕事って	C [勤労]	p.130-135	1
24 伝えたい味	C [郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度]	p.136-139	1
25 二度と通らない旅人	D [よりよく生きる喜び]	p.140-147	1
26 全ての人に安心、安全な水を	A [真理の探究、創造]	p.148-153	1
27 チョコの行方	B [友情、信頼]	p.154-157	1
28 よく生きること、よく死ぬこと	D [生命の尊さ]	p.158-161	1
29 “庶民の笑い”を絶やさない ～落語家・桂米朝さんの生涯～	C [我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度]	p.162-167	1
30 オーロラの向こうに	D [感動、畏敬の念]	p.168-174	1
31 夢への挑戦「パラカヌー」	A [希望と勇気、克己と強い意志]	p.176-180	1
32 マンションの椅子 ～熊本地震の中で見つけたもの～	B [思いやり、感謝]	p.181-184	1
33 受け継がれる博愛の精神 ～ロシア兵墓地の清掃～	C [郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度]	p.185-189	1
34 子どもも親も笑顔の町に	C [郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度]	p.190-193	1
35 「夢」をつなぐ ～名古屋城本丸御殿の復元にかけた思い～	C [郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度]	p.194-199	1
[資料] 都道府県にゆかりのある人物と、その言葉	C [郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度]	p.200-205	—
道徳の学びを記録しよう	全般	p.206-207	—
これからを生きる皆さんへ	全般	p.208	—
		計	35